＜令和3年度運動会の挨拶＞　　　　　　　　　　　　　　　R3 5.23(日)

皆さん、おはようございます。今日は待ちに待った運動会です。外で運動会ができるか心配でしたが、今日は、みなさんの願いが叶って外で運動会ができることうれしく思います。

今年の運動会のスローガンは、**「全力で　みんなで手にする優勝旗！」**です。

鵜川小学校の校歌の2番目に、「みんな仲良く手をつなぎ、遅れる人を助け合い、励まし合って進もうよ」という歌詞があります。このスローガンのみんなで手にするという言葉には、鵜川小学校の良さの一つである、「みんな仲良く助け合う」という良き伝統の教えが込められていてとても素敵だと思います。

さて、今年も運動会を成功させるために大切なこと、３つについてお話をします。

1つ目は、目標に向かって頑張るです。スローガンにあるように、全力でみんなで手にする優勝旗はみんなの目標です。

「ダンスを間違えない」「よさこいの隊形移動を素早くする」「リレーで2位になる」など、種目についての目標や、4年生以上は係りの仕事について「自分で考えて仕事をする」や「下級生にやさしく声かけをする」などの1人1人の目標を立てている人もいると思います。

それぞれ目標に向かって頑張ることはとても大切です。

２つ目は、全力で頑張るです**。スポーツには必ず勝ち負けがありますが、もし負けたとしても、自分の力を出し切り、みんなで力を合わせて頑張ることができたら、気持ちが良く、達成感を味わうことができます。**また、一生懸命に最後まであきらめずに頑張る姿は、見ている人に感動を与えます。たくさんの人が感動できる姿をぜひ見せてください。

3つ目は、良いところを発見するです。いろいろな種目で頑張った自分、ダンスやよさこいが上手な友達、応援や係りの仕事を頑張っている友達など、今日の運動会ではたくさん良いところが発見できると思います。

校長先生は、皆さんの予行練習の様子から、たくさんの良いところを発見しました。

特に高学年の皆さんは、運動会に向けての準備や応援の練習、下級生のお世話など、よく頑張っているのがすごいなと思います。皆さんも自分や友達の良いところをたくさん発見してください。

運動会が終わった後に、楽しかったと思えるように、「目標」「全力」「良さの発見」を大切にして、みんなで運動会を成功させましょう。

最後になりましたが、保護者の皆様や地域の皆様方におかれましては、日頃より本校の教育活動にご理解とご協力いただきありがとうございます。今日の運動会では、子ども達全員が、日頃の練習の成果を存分に発揮し、皆様にうかわっ子の良さを見ていただきたいと思います。自分のお子さんの良いところはもちろん、鵜川小学校の子供達の良い所もたくさん見つけていただき、子供達の頑張りに、大きな拍手と暖かい声援を送っていただきますよう宜しくお願いいたします。

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　校長　　永草　いづみ

＜運動会を終えて＞　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　5月25日(火)

鵜川小の運動会は、「きっと晴れる！」と願い信じながら、霧雨の中、入場行進が始まりました。「開会式」での各団長の選手宣誓の中に，「コロナ禍で運動会ができない学校もあるけれど、運動会ができる事に喜びを感じ、みんなで力を合わせて全力で頑張ります。」という力強い言葉がありました。結局、雨はひどくもならないけれど止むこともなく、「応援合戦」「低中高学年の個走」1～3年生のダンス「紅蓮花　元気柱　鵜川一二三」4～6年生の「障害物競走」まで、小雨（霧雨）の中グランドで行いました。1～3年生の「紅蓮花」のダンスはとても動きが激しく、よさこいに負けないくらいのキレキレのダンスでした。堂々としてとてもかっこよかったです。アンコールの声も上がりましたが，雨の中だったのでやりませんでした。ごめんなさい。個走や高学年の障害物競争では、雨で滑って転ぶ子もいましたが、汚れても、最後までたくましく頑張っていた姿がとても感動的でした。職員と共に保護者の皆さんもグランドの水たまりに土を入れるのを積極的に手伝ってくださいました。

その後は、体育館に場所を移動し、「よさこい」「エビカニクス玉入れ」「全校リレー」「綱引き」「閉会式」と順番や方法を少し変えながら、全種目実施しました。

今年も穴水町の大間順子先生に、「よさこい」の神髄を教えていただきました。4年生も初めてのよさこいでしたが、高学年に教えてもらいながら踊りをマスターしました。気合いの入った挨拶や返事，キレキレの動きや鋭い目線など練習を重ねるごとに上達し、本番では魂のこもった迫力のある演技をみせてくれました。大間先生ありがとうございました。

今年取り入れた「エビカニクス玉入れ」は、エビカニクスのダンスをしながら途中で「どうにもとまらない」の曲に変わると玉入れをするというダンスと玉入れを合体させた楽しい種目で，ダンスがとてもかわいかったです。

雨の場合の体育館での種目の練習をしていたので、子供達も先生方も落ち着いて行動し、保護者の皆さんも体育館に用具を運んでくださったりと積極的に手伝ってくださいました。さすが鵜川、久田船長さんが勤堂塾で学んだ「従容自若」のごとく，どんなことがあっても落ち着いて行動するというすばらしい教えが、引き継がれていると感心しました。

もちろん青空の下で運動会ができれば良かったけれど、雨だったからこそ、子供達、職員、保護者の皆さんの臨機応援に対応し，行動する姿を見ることができたとうれしく思っています。今年も、みんな全力で取り組み、目標に向かってあきらめない姿やかわいい笑顔をたくさん見ることができました。そして、皆さんの良いところをたくさん発見することができた素敵な運動会でした。児童の皆さん、先生方、保護者の皆様、応援してくださった地域の皆様ありがとうございました。

運動会終了後の児童引き渡し訓練にもご協力ありがとうございました。当日の後片付けはもちろん、25日（火）の朝6時から、PTA会長さんの声かけでたくさんの保護者の方がテントなどの後片付けをしてくださいました。本当にありがとうございました。

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　校長　永草　いづみ

